



支え合いの種を蒔き やさしさ溢れる風土づくりに挑戦

一 目 次

- 02 平成26年度「事業内容と予算概要」
- 04 平成25年度「決算の概要」
- 05 地域福祉活動計画策定作業はじまる
- 06 役員・評議員・地域福祉推進委員紹介
- 08 職員紹介
- 10 思い出のひろば-福祉の里めぐみ-
- 11 広告協賛企業広告

数字で見る飯豊町の福祉 (平成26年4月現在)

総人口	7,818人	身体障害者手帳所持者	423人
総世帯	2,392世帯	療育手帳所持者	72人
65歳以上の人口	2,525人	保健福祉手帳所持者	32人
ひとり暮らし高齢者	205人	寝たきり高齢者	99人
高齢夫婦世帯	181世帯	被保護世帯	40世帯
高齢者のみ世帯	400世帯	高齢化率	32.3%

生活保護受給者が全国で210万人を超え、近年は高齢者やひとり親・障がい者世帯の保護受給率と比較し、稼働年齢層を含む一般世帯の受給率の増加が顕著になっています。平成23年度統計では、生活保護の相談に訪れる方のうち約40万人が保護受給に至らず、現在の制度では自立が見込まれると判断されているようです。このように生活保護に至る手前の方々に対する自立支援の強化と、保護から脱却した人が再び被保護世帯とならないための支援が求められており、国は生活保護制度の見直しと併せ、『生活困窮者自立支援法』を昨年制定しました。

「生活困窮者自立支援法」が
平成27年4月より施行されます

平成26年度 予算概要

【収入の部】

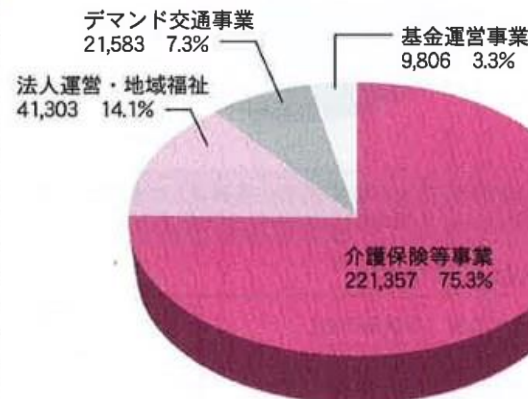
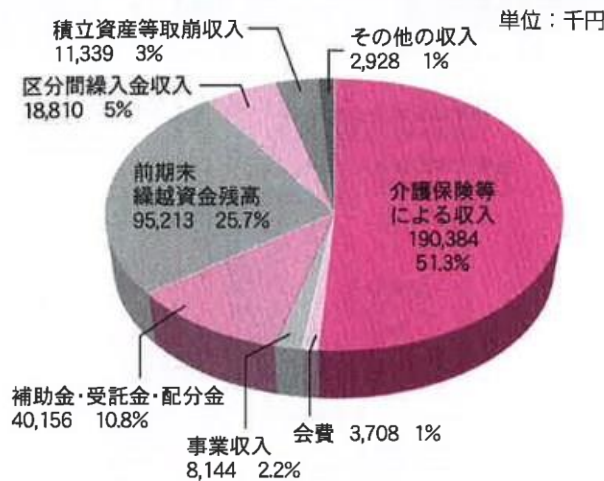
収入科目	収入額	比率
会 費 収 入	3,708	1.0%
補助金・募金配分金収入	35,531	9.6%
受 託 金 収 入	4,625	1.2%
貸付事業等収入	1,200	0.3%
事業収入(利用料等)	8,144	2.2%
介護保険収入	189,054	51.0%
障害福祉サービス等事業収入	1,330	0.3%
その他の収入(受取利息等)	1,728	0.5%
基金積立資産等取崩収入	11,339	3.1%
区分間繰入金収入	18,810	5.1%
前期末支払資金残高	95,213	25.7%
合 計	370,682	100.0%

【支出の部】

経理区分	支出額	比率
法 人 運 営 事 業	32,754	11.2%
緊急通報装置運用事業	2,470	0.8%
共同募金配分金事業	3,591	1.2%
福祉サービス利用援助事業	1,288	0.4%
福祉更生資金貸付事業	1,200	0.4%
基金 運 営 事 業	9,806	3.3%
高齢者介護予防事業	7,161	2.4%
居宅介護支援事業	22,503	7.7%
訪問介護事業	34,342	11.7%
通所介護事業	84,561	28.8%
短期入所生活介護事業	72,790	24.8%
デマンド交通事業	21,583	7.3%
合 計	294,049	100.0%

※収入合計と支出合計の差異は・・・当期末支払資金残高(27年度への繰越予定額) 76,633千円

※当法人では、平成26年度より新社会福祉法人会計基準[23年度基準]へ移行しているため科目の表示方法がこれまでと異なります。



安心・納得・満足する
福祉サービスの
実現を目指して



木村 勝男
(木村 生)
72-2819



斎藤 久子
(松 原)
74-2108



五十嵐 眞
(手ノ子)
75-2002

新たに3名の第三者委員を委嘱しておりますので受付担当者へ直接言い難い場合はご相談ください。

【第三者委員】

横澤 晃 ※介護事業に限る

宇津木 耕一

【解決責任者】

地域福祉・デマンド交通関係 飯澤 成三

介護サービス全般 嘉藤 美和子

【受付担当者】

利用者さんなどからの苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会

利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会

利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会

利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会

利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会

利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会

利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会

利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会

苦情受付相談のお知らせ

本会では、事業を利用されるみなさまからの苦情に適切に対応する体制を整え、苦情解決に努めております。実施する事業や運営する施設等に対して苦情や意見がある場合には、その事業や施設に設置している苦情受付担当者へお話しください。苦情や意見について、苦情解決責任者を中心に解決、改善を図るよう努めます。

●相談方法
苦情は、面接、電話、書面等により随時受け付けます。(メールの場合、ホームページの「お問い合わせ」フォームをクリック)

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

●苦情解決委員会
利用者の立場から苦情について、第三者の立場から中立かつ公正に調査及び助言等を行うことを目的に、平成26年4月から新たに設置しています。

平成二十六年 事業内容と予算概要

Ⅰ 住民の福祉向上と地域福祉の推進

- 1 心配ごと相談事業を通して町民の安定した生活を支える
- 2 低所得世帯及び高齢者、障害者世帯に対し生活福祉資金の貸付と必要な相談援助を行う
- 3 災害にあった世帯に救済金を交付する
- 4 一時的に介助が必要となった方に車椅子の貸し出しを行う
- 5 研修及び交流事業を企画する団体に福祉関係教材、レクリエーション用具を貸出す
- 6 集落機能の充実を図り、住民による生活課題解決に向けた取組みを話し合うために集落ワークショップを開催する
- 7 若者の地元定住化を目指すため中学校同級会の開催を応援する
- 8 住民の社会福祉に関する意識の高揚を図るため、福祉関係教材の貸出を行う
- 9 在宅で高齢者を介護している家族等の負担を軽減するため家族介護支援を行う
- 10 ふくしの仕事に関する助言と情報提供を行う
- 11 ボランティア活動振興のために情報提供や調整などを通して活動団体への支援を行う
- 12 体験学習等への協力を通じ福祉教育の推進を図り、福祉分野における人材育成を進める
- 13 生活弱者などが安心して暮らしているよう生活事故防止に向けた啓発を行う
- 14 見守り支援システムの運用を通じ地域での見守り活動を補完し、高齢者世帯の生活不安の解消に努める
- 15 判断能力に不安のある方が地域で自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用援助を行う
- 16 (本年度より基幹的社会的福祉協議会となる)金婚式を迎えた夫婦に対し記念品を贈呈する
- 17 社会福祉に関する事業の企画及び実施
- 18 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- 19 社会福祉を目的とする事業に関する調整、普及、宣伝、連絡、調整



- 1 地域福祉活動の代表的な取組として「ふれあい・いきいきサロン」活動の普及と支援を行う
- 2 地域の中で子育てを応援する機運づくりを進めるため子育てサロン活動を支援する
- 3 在宅介護者同士互いに苦勞を話し合い交流できる場として在宅介護者の集いを開催する
- 4 単身高齢者同士互いに顔を合せ孤独感を解消するため高齢者がスポーツを通して交流を図るために「ふれあいグラウンドゴルフ大会」を開催する
- 5 住民の福祉に対する理解を深めるため年2回広報誌「しあわせ」の発行を行う
- 6 地域福祉推進委員と連携による小地域見守り活動で福祉問題の早期発見と支援を必要とする世帯の速やかな把握に努める
- 7 誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進していくために必要な「地域福祉活動計画」づくりに取り組みます
- 8 小学生を対象とした「おじいちゃんおばあちゃんへの給手紙コンテスト」を通じて、福祉の心の醸成を図る
- 9 町内福祉団体が行う福祉活動への二次助成
- 10 福祉サービス利用援助事業の推進

Ⅱ 高齢者介護予防事業

- 1 要介護状態等の防止、軽減のために中津川地域の高齢者を対象に介護予防活動を実施する
- 2 老化と廃用の悪循環を断つ専門的支援としてらくらく筋トレ教室を実施する

Ⅲ 共同募金配分金事業

赤い羽根が支える福祉活動

- 1 地域福祉活動の代表的な取組として「ふれあい・いきいきサロン」活動の普及と支援を行う
- 2 地域の中で子育てを応援する機運づくりを進めるため子育てサロン活動を支援する
- 3 在宅介護者同士互いに苦勞を話し合い交流できる場として在宅介護者の集いを開催する
- 4 単身高齢者同士互いに顔を合せ孤独感を解消するため高齢者がスポーツを通して交流を図るために「ふれあいグラウンドゴルフ大会」を開催する
- 5 住民の福祉に対する理解を深めるため年2回広報誌「しあわせ」の発行を行う
- 6 地域福祉推進委員と連携による小地域見守り活動で福祉問題の早期発見と支援を必要とする世帯の速やかな把握に努める
- 7 誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進していくために必要な「地域福祉活動計画」づくりに取り組みます
- 8 小学生を対象とした「おじいちゃんおばあちゃんへの給手紙コンテスト」を通じて、福祉の心の醸成を図る
- 9 町内福祉団体が行う福祉活動への二次助成
- 10 福祉サービス利用援助事業の推進

Ⅳ 地域歳末たすけあい運動

- 1 経済的に支援が必要とされる世帯へ商品券を進呈し歳末時期の暮らしを支える
- 2 ひとり暮らし高齢者など安否確認を必要とする世帯に特別配食サービスを行う
- 3 経済的な支援を必要とする世帯の児童に対し図書カードを贈り相談援助を行う
- 4 ボランティアによる福祉年賀状の作成を行う

Ⅴ 福祉団体が行う活動への支援

- 1 飯豊町民生委員児童委員協議会(会長 菅野 誠二)
- 2 飯豊町老人クラブ連合会(会長 梅津 昌平)
- 3 飯豊町グレートボール連合会(会長 志田 清)
- 4 飯豊町身体障がい者福祉協議会(会長 山口 清)
- 5 飯豊町ボランティア連絡協議会(会長 近野紀代子)
- 6 飯豊町共同募金会飯豊町分会(会長 舟山兵八郎)

Ⅵ 指定事業所が行う介護事業

- 1 居宅介護支援事業
要介護者が居宅サービスを適切に利用できるようケアプランの作成等、居宅介護支援を行う
- 2 居宅介護等事業(ホームヘルプ)
介護保険法による指定訪問介護事業及び指定介護予防訪問介護事業を行う
- 3 日常生活に不安がある単身高齢者へ定期的な訪問し、見守り支援等必要な生活援助を行う
- 4 障がい者を対象とした指定居宅介護事業を行う
- 5 通所介護事業(デイサービス)
介護保険法による指定通所介護事業及び指定介護予防通所介護事業(ショートステイ)を行う
- 6 短期入所生活介護事業(シヨートステイ)
介護保険法による指定短期入所生活介護事業及び指定介護予防短期入所生活介護事業を行う

Ⅶ 地域の公共交通に関する事業

- 1 高齢者などの交通弱者の暮らしを支えるためにデマンド交通事業の運行管理業務を行う

Ⅷ 募金運動への協力

- 1 「赤い羽根共同募金運動」「歳末たすけあい運動」に対し推進団体として協力する



昨年度、飯豊町は「地域福祉計画」策定しました。「地域福祉計画」とは飯豊町の地域福祉推進の大きな方向性を示したものであります。今回社協が取り組む「地域福祉活動計画」は、飯豊町が示した地域福祉推進の方向性を見ながら、飯豊町に暮らす人々、住民自治組織、地域団体、福祉事業を展開する団体、行政、社協が地域福祉推進に主体的に関わるための具体的な活動計画であり、本年度事業計画の重点目標に位置づけられています。協働しお互いの役割を確認しながら、支え合い、安全で安心して住みよい地域づくりを行っていくために何をすれば良いかなど、第一回の委員会から活発な意見が交わされました。

主なキーワードとしては、若者を含む「引きこもり」に対し、共助の仕組みを整えながら、周囲がどんな関わりが築けるかや住民福祉活動を推進していくための人材養成、更には、地域内での優しさを共有するため、住民に「知ってもらう活動」を積極的に進めることなどがあげられています。計画がまとまり次第皆様にご報告させていただきます。

「飯豊町地域福祉活動計画」づくりが始まりました

平成 26 年 7 月 23 日 第一回策定委員会を開催



地域福祉
住民が抱える
「一つひとつ」の
生活課題を
解決すること!



ふくし
とは...
みんなの
くらしの
あわせ

【飯豊町地域福祉活動計画策定委員会 委員・アドバイザー】

- 【委員長】 舟山兵八郎(町社会福祉協議会会長)
【副委員長】 菅野 誠一(町民生委員児童委員協議会会長)
【委員】 清野 孝(町部落長等会会長) 二瓶たず子(ひめさゆり荘施設長)
近野紀代子(町婦人会会長) 高橋 エミ(NPO 法人ほっと理事長)
渡部 恵介(町健康福祉課長)
【アドバイザー】 柴田 邦昭(山形県社会福祉協議会地域福祉部長)

ご寄付頂ける皆様は、9月30日まで飯豊町社会福祉協議会
(福祉の里めさみ) 建物の専用ボックスまでお持ち下さい。

フードドライブに飯豊
「ご家庭や職場で眠っている食品をご寄付ください」
お寄せいただいた保存食品は、緊急性のある生活困窮者、炊き出し、社会福祉施設の
方などに無償で届けられます。(町民の方に限定するものではありません)

□お米などの穀類 □缶詰などの保存食品 □調味料 □乾物 □ギフトパック
□飲料・粉ミルクなど ※未開封のものに限る
注 賞味期限が明記されたもので期限が1年以上残っていること
(お米などは常識の範囲内で可)

●「もったいない」を「ありがとう」に
フー・ド・バンク・山形とは
三年前に米沢市に設立され、震災で被災した
方への食料支援を中心に活動。
行政や関係機関と協力し、本場に支援が必要
な人が、自らSOSを発信することができるよう
な体制を築くこと、そういった方々に企業や
家庭などに眠っている「余剰食品」を届けるこ
とです。



社協活動へのご理解とご協力ありがとうございました

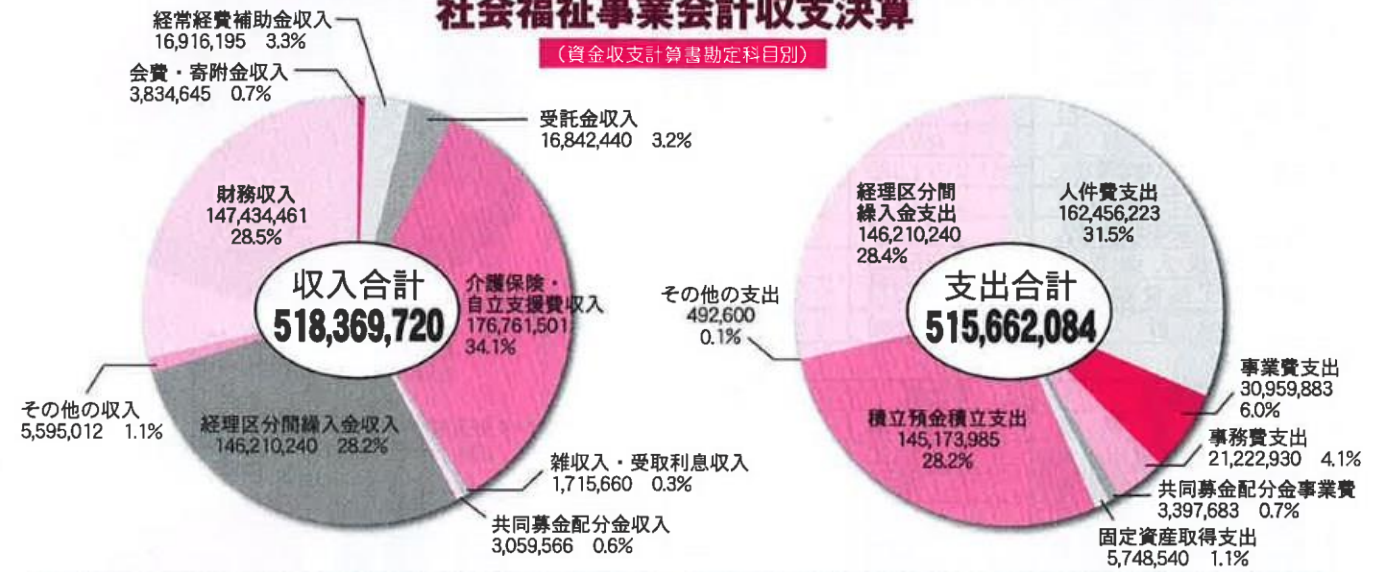
平成25年度 飯豊町社会福祉協議会決算概要

単位:円

社会福祉法人審査基準第3の5「法人の組織運営に関する情報開示等」関係(法第44条第4項の規定に基づく決算書類の開示は法人事務局にて供します)

社会福祉事業会計収支決算

(資金収支計算書勘定科目別)



財政調整基金管理方法の見直しに伴い取崩収入が多くを占めた。
介護保険等収入は、前年対比3,438千円の減少。

財政調整基金を一元管理するため取崩金を再度積立てるため支出
が増加。人件費は職員の退職等により前年対比13,250千円の減少。

〈社会福祉事業会計〉

●資金収支の部【事業部門別】 (資金収支決算内訳表抜粋)	収入総額 518,369,720 (前年比 275,042,210)	支出総額 515,662,084 (前年比 271,718,335)	当期資金収支差額 2,707,636 (前年比 3,323,875)
法人運営及び地域福祉事業	30,788,416	31,224,628	△ 436,212
緊急通報装置運用事業	2,400,140	2,400,140	0
高齢者介護予防事業	7,156,888	7,156,888	0
共同募金配分金事業	3,397,683	3,397,683	0
介護4事業(介護保険・障害福祉サービス)	329,081,608	325,933,760	3,147,848
福祉更生資金貸付事業	371,000	375,000	△ 4,000
社会福祉基金運営事業	145,173,985	145,173,985	0
前期末支払資金残高(24年度から繰越)	101,199,383	当期末支払資金残高(26年度へ繰越)	103,907,019

●事業活動収支の部 (事業活動収支計算書抜粋)	収入 404,067,703	支出 398,683,825	当期活動収支差額 5,383,878
事業活動収支	252,323,398	247,410,951	4,912,447
事業活動外収支	146,691,993	146,210,240	481,753
経常収支			5,394,200
特別収支	5,052,312	5,062,634	△ 10,322
その他の積立金	144,568,054	144,924,514	△ 356,460
前期繰越活動収支差額(24年度からの繰越利益)	143,661,659	次期繰越活動収支差額(当期末処分利益)	148,689,077

〈収益事業会計(デマンド交通事業)〉

●事業活動収支の部 (事業活動収支計算書抜粋)	収入 20,934,143	支出 20,934,143	当期活動収支差額 0
事業活動収支	6,579,900	20,934,143	△ 14,354,243
事業活動外収支	14,354,243	0	14,354,243
前期繰越活動収支差額(24年度からの繰越利益)	△ 213,126	次期繰越活動収支差額(当期末処分利益)	△ 213,126

社会福祉事業会計貸借対照表			収益事業(デマンド交通事業)会計貸借対照表		
資産の部	流動資産	115,340,438	資産の部	流動資産	2,319,194
	固定資産	632,911,342		固定資産	0
負債の部	流動負債	11,433,419	負債の部	流動負債	2,532,320
	固定負債	84,491,466		固定負債	0
純資産		652,326,895	純資産		△ 213,126

<注釈> ①資金収支計算書…予算と実績を比較した資金の流れを計算 ②事業活動収支計算書…損益計算部分に限定された収支を計算
③純資産…法人の資産総額から負債総額を差し引いた金額(資本金)

評議員紹介 (平成26年8月1日現在)

任期:平成26年4月10日から平成28年8月1日 定数:30名

評議員は、質の高いサービスの提供と健全で安定した運営を行うため、理事会から独立した評議員会に参加し、諮問に応じて自由に意見を述べるなどして理事とは異なる観点・立場から、社会福祉法人の適正な運営のために貢献される方です。



小白川地区	
組織名	委員氏名
上 郷	渡 部 一 広
中 郷	鈴 木 国 雄
十文字	横 山 政 実
上 野	井 上 隆 義
下 野	二 瓶 俊 明
北上野	遠 藤 正 志
野 山	安 部 建 一

中津川地区	
組織名	委員氏名
岳 谷	川 崎 幸 一
岩 倉	伊 藤 勝 昭
川内戸	鈴木 源右衛門
白 川	伊 藤 清 一
下屋地	鈴木 明 弘
上 原	中善寺 一 昭
遅 谷	中 村 輝 一
宇津沢	山 口 孝 義
広河原	高 橋 政 義
小 屋	伊 藤 浩 一 郎

椿地区	
組織名	委員氏名
椿第一	長谷川 正 芳
厚 生	安 部 美 知 夫
財津堂	鈴 木 廣 志
上 野	渡 部 勇 一
坂ノ下	佐 野 和 市
駅 前	北 原 実
辻	大 内 新 一 郎
諏 訪	小 松 正 行
小 原	土 田 達 雄
下 椿	岩 野 哲 夫

高峰地区	
組織名	委員氏名
西高峰	雨 田 修
中 通	寒河江 勝
橋 本	山 口 健
東 向	高 橋 敏 夫
西 向	伊 藤 悟

東部地区	
組織名	委員氏名
上 代	小 松 彰
昭 和	米 野 次 郎
下 町	岩 瀬 正 男
上 町	野 口 良 夫
東 山	高 橋 正 章
中 洞	新 野 純 一
大 旦	横 澤 勘 嗣
下川原	高 橋 秀 範
松 原	柳 田 泰 夫

手ノ子地区	
組織名	委員氏名
八 幡	井 上 俊 一
町 上	西 山 研 一
町 中	横 山 昇 一
町 下	安 部 洋
落 合	舟 山 政 男
向 原	古 川 啓 治
向原北	松 山 清 次
荻	鈴 木 春 男

社会福祉法人飯豊町社会福祉協議会 役員紹介 (平成26年8月1日現在)

任期:平成26年4月21日から平成28年4月20日 定数:理事13名 監事2名

- 理事/法人の中心となる機関が理事会となり、理事の合議体である理事会において法人・施設の経営方針を立て、事業計画や予算等の法人の重要な方針決定に参画します。理事は、社会福祉法人の事業運営の全体について責任を負うものであり、その責務は極めて大きなものがあります。
- 監事/業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査を行う監事は、2名のうち1名は「財務諸表等を監査し得る者」、もう1名は「福祉事業について学識経験を有する者又は地域の福祉関係者」の中から選任されています。



【理事選出区分・構成比率】					
第1号	住民自治組織の団体代表	2名	第3号	公私社会福祉保健衛生施設及び団体代表	2名
第2号	民生委員児童委員協議会代表	2名	第4号	社会福祉関係行政機関	2名
			第5号	住民福祉活動奉仕者・代表者並びに学識経験者	5名

(理事顔写真は会長以下職務代理順に掲載)

平成26年度 社会福祉協議会地域福祉推進委員の紹介

地域福祉推進委員とは？

社会福祉協議会の事業の円滑を図るために、部落等の単位毎に地域福祉推進委員を設置し小地域の福祉活動を推進することを目的としております。規程上、委員は町内各部落長等を会長が委嘱することになっており年1回地域福祉推進委員会に出席頂き地域の諸問題についてご指導頂いております。

具体的な活動は？

- (1)社会福祉協議会の連絡事項を速やかに部落等内の住民に周知徹底を図る役割を担って頂いております。
- (2)常に地域住民の保健福祉に欠ける状況を把握し、社会福祉協議会と連携の上、地域住民による見守り活動や支え合い活動を推進するキーマンとなってご活躍頂いております。
- (3)町社協の行う保健福祉事業に協力し、地域住民の健康と生活を高める運動に努めて頂いております。

黒沢地区	
組織名	委員氏名
深淵西	大 澤 力
深淵東	手 塚 貞 夫
谷地田	佐 藤 徹
吉 長	長 沼 義 晴
旭	佐 藤 孝 榮
叶 内	手 塚 敬
坪 沼	那 須 慶 一
二本松・五反田	古 山 繁 巳
高 柳	八 木 一 美

中地区	
組織名	委員氏名
中 西	山 口 一 郎
中 北	土 田 正 明
酒 町	島 貫 正 市
北酒町	渡 部 君 男
北新田	長 岡 利 雄
南新田	飯 澤 功 明
沖	土 屋 博 良

萩生地区	
組織名	委員氏名
高野・寺分	宇津木 達 男
町 西	那 須 博
町 上	伊 藤 賢 司
萩生町	木 村 一 友
石 原	加 藤 正 二
中ノ目南	清 野 孝
中ノ目北	手 塚 清
いいでハイツ	齋 藤 学

社会福祉協議会 (福祉の里めざみ) 職員の紹介

(平成26年8月現在)

《ご連絡・問い合わせ先》

- 社会福祉協議会事務局……TEL72-3353 FAX72-3532
- 在宅介護支援センター福祉の里めざみ
……TEL86-2231 FAX72-3532
- 訪問介護ステーション福祉の里めざみ
……TEL86-2231 FAX72-3532
- 日帰り介護センター福祉の里めざみ
……TEL86-2237 FAX72-3532
- 短期入所生活介護センター福祉の里めざみ
……TEL86-2236 FAX72-3532
- ほほえみカー予約センター
……TEL86-2220 FAX72-3532
- らくらく筋トレ教室……TEL86-2555 FAX72-3532



社会福祉協議会(法人事務局)

窓 口：月曜日～金曜日（祝日・12/29～1/3を除く）
時 間：午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
事業内容：社会福祉に関する事業の企画、相談、資金貸付、福祉団体事務 共同募金 運動推進、法人運営等

共同調理場

在宅複合型老人福祉施設
「福祉の里めざみ」社会福祉
協議会グループ
ホーム
2号館飯豊町町民総合センター
「あへす」こども
みらい館

ほほえみカー 予約センター

受付：月曜日～金曜日
（祝日・8/13～16・12/29
～1/3を除く）
午前 7 時 30 分～午後 4 時



らくらく筋トレ教室 担当

平日（水曜・祝日・8/13
～16・12/29～1/3を除く）
午前 9 時～午後 4 時 30 分



在宅介護支援センター 福祉の里めざみ

営 業 日：月曜日～金曜日（祝日・12/29～1/3を除く）
営業時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
体 制：介護支援専門員 3 名（うち主任介護支援専門員 1 名）
営業区域：飯豊町、長井市、小国町、白鷹町、南陽市、川西町



短期入所生活介護センター福祉の里めざみ

営 業 日：365日 営業時間：24時間
業務内容：短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護
体 制：生活相談員、看護師、介護福祉士、ヘルパー
営業区域：飯豊町、長井市、小国町、白鷹町、南陽市、川西町



日帰り介護センター 福祉の里めざみ

営 業 日：月曜日～土曜日（1/1～1/5を除く）
業務内容：通所介護・介護予防通所介護・認知症対応型通所介護・介護
体 制：生活相談員、看護師、介護福祉士、ヘルパー
区 域：飯豊町・長井市（認知症対応型は飯豊町のみ）



訪問介護ステーション福祉の里めざみ

営 業 日：月～日曜日（12/29～1/3を除く）
営業時間：午前 7 時～午後 9 時（介護予防訪問介護は午前 8 時～午後 5 時）
業務内容：訪問介護・介護予防訪問介護、居宅介護・重度訪問介護
体 制：サービス提供責任者、介護福祉士、ヘルパー
営業区域：飯豊町・長井市（居宅介護・重度訪問介護は飯豊町のみ）

平成26年度広報支援協賛企業紹介 ～私たち企業は、飯豊町の福祉事業を応援します～

もっと快適! もっと幸せ!

介護用品・福祉用具・住宅改修

ウェルランド
WEL LAND

〒993-0082 山形県長井市舟場9番18号

TEL 0238-84-7630

FAX 0238-84-7638

MEFOS
MEFOS

お客様第一主義のもと
豊かな食文化を創造する

私たちメフォス(Medical Food Service)は、
医食同源を礎にあらゆるシーンで給食事業を展開しております。

株式会社メフォス 山形事業部
〒990-8580 山形県山形市城南町1丁目1-1
(霞城セントラルビル16F)
Tel:023-647-0261 fax:023-647-0263

東北運輸局指定民間車検場

各種自動車販売・一般整備・車検・板金塗装
スズキ副代理店 東京海上日動火災保険代理店

(有)木村自動車

飯豊町椿4504-2

TEL 72-2160(代)

ユトリアグループ **UTORIA** 飯豊町の皆さん!
旅行企画はおまかせ下さい

山交観光株式会社

長井案内所 担当 沼澤 亨 TEL 84-1820

なんでも刷る **船山印刷**
0238 72-2196

990-0601 山形県西置賜郡飯豊町大字中1-109
TEL 0238-72-2196

人命保護を技術にこめて
生命と財産をまもり社会に貢献する



(株)佐藤防災



住宅用火災警報器の設置はお済みですか

米沢市中田町875-2

電話 0238-37-5823



(社)全国旅行業協会会員
宮城県知事登録旅行業第2-109号
総合旅行業務取扱管理者 浜田 保

敬老号様では大変お世話になっております

株式会社 **仙台トラベル**

〒981-3133 仙台市泉区泉中央三丁目9番地の7

☎022-374-7431

フリーダイヤル 0120-025015 (料金当社負担)

誰もがすこやかに暮らせる社会の実現のために—

NDソフトは
飯豊町の福祉を
応援します

NDソフトウェア株式会社 JASDAQ
992-0479 山形県南陽市和田3369

TEL: 0238-47-3477(代)

FAX: 0238-47-3482

詳しくはホームページへアクセス!

<http://www.ndsoft.jp/>

NDソフト

検索



快適な環境を創る
遠藤設備建設株式会社

山形市穂積84-1

電話 (023) 641-4561番 FAX (023) 641-5697番



いで湯と山菜の宿
東北のガマ 日観連会員
がまの湯温泉

いいで旅館

〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町椿4,494
TEL 0238(72)3706(代) FAX 0238(72)3709

思い出のひろば

観 桜 会



今年もきれいに咲きました。



あ～すの前も満開です。

白樺民生委員児童委員協議会の
皆さんボランティア



今年は、ご利用者の方と一緒にさせて頂きました。

七夕飾り作り



きれいな飾りを作りました。

どんでん平ゆり園



満開でとてもきれいでした。



ご相談ください 県高齢者総合相談センター

◆一般相談

- ・と き 月曜日～金曜日
(午前9:00～午後5:00)
- ・相談内容 日常生活で心配なこと、困ったこと

◆法律相談(要予約)

- ・と き 毎週月曜日
午後1:30～午後4:00
- ・相談内容 相続、離婚、事故賠償など
- ・相談員 弁護士

◆税金相談(要予約)

- ・と き 偶数月第1水曜日
午後1:30～午後4:00
- ・相談内容 所得税、相続税、贈与税など
- ・税理士

◆認知症相談(要予約)

- ・と き 毎週火・金曜日
午後1:30～午後4:00
- ・相談内容 家族介護の心構え、具体的な接し方など
- ・相談員 社会福祉士・精神保健福祉士



問い合わせ 来所・電話どちらでも大丈夫です。

電話 **023-622-6511**

山形県高齢者総合相談センター（山形市小白川町2-3-31）

感謝録

みなさまのご厚志に心よりお礼申し上げます

＜今号では平成26年1月21日から7月31日までに届けられた善意を掲載させて頂いております＞

●施設ボランティア慰問、物品寄贈等（順不同）

□物品寄贈

嶋貫 次左エ門 様（萩 生） 井 上 久 男 様（添 川）
高 橋 美砂子 様（手ノ子） 井 上 朝 子 様（手ノ子）
匿名希望 様 特定非営利活動法人ほっと 様

□ボランティア 白樺地区民生委員児童委員協議会の皆様



住民会費・賛助会費へのご協力 誠にありがとうございました

住民の皆様をはじめ関係者及び団体の皆様よりご協力を頂きました会費は、社協の運営の基盤となっており、地域福祉を推進するための貴重な財源となっています。

本年度もみなさまのあたたかいご支援により数々の福祉事業ができますことに心から御礼を申し上げますとともに、引き続き社会福祉協議会活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉協議会役職員一同

介護事業臨時職員募集中

- 業務内容 要介護者の介護業務等
- 応募資格 介護職員初任者研修受講修了者又は今後受講する意志のある方。土、日、祝日勤務可能な方。心身の健康な方。普通自動車免許取得者。
- 勤務場所 本会が運営する介護事業所のうちいずれか
- 賃金等 〈フルタイム〉 交代勤務制 1 週38時間45分
日額7,000円～（各種保険加入）
※通勤手当、福利厚生制度有
〈パートタイム〉 勤務時間、休日応談（委細面談）
時給750円～ ※通勤手当有
- 募集期間 随時受付（選考方法は面接のみ）

〈問い合わせ〉

飯豊町社会福祉協議会事務局 ☎ **72-3353**

飯豊町社会福祉協議会では、「白樺地区公民館」を会場に「心配ごと相談所」を設置しております。生活上のどんなことでも結構です。お困りごとがありましたら無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

＜相談所開設日＞ 毎月第1・3・5の金曜日 時間:13:00～15:00（予約の必要なし）